

## IV 自由回答（就学前児童調査・小学生児童調査）

本報告書では、意見を集約して掲載しておりますが、いただいた意見はすべて確認させていただいたうえ、担当課へ共有させていただいております。

これから川西市の未来を担う子どもたちに、どのように育ってほしいですか。ご自由にお書きください。【就学前児童：問14-2】【小学生児童：問12-1】

※この設問へのご回答は、保護者が子どもたちにどのように育ってほしいか、という願いや、子どもの育つ環境に対して望むものについて、ご記入をいただきました。ここでは、「子どもたちの「育ち」について」「子どもたちを育む、保護者・地域・社会について」の2つに分類しています。

### 1 子どもたちの「育ち」について

#### （1）元気に・たくましく・明るく・素直に

- ・一人ひとりの個性が尊重される環境で、やりたいことや好きなことを見つけ、のびのびと育ってほしい
- ・自分の中でも大事にしながら人を思いやる気持ち、そしてこの川西のまちをたくさん知って、楽しく笑顔で過ごせる場所を見つけて元気に育ってほしい
- ・子どもが将来、家族や子どもをもった時に、安心して子育てができるようになってほしい
- ・純粋に「楽しい」と思えるように育ってほしい
- ・将来に（政府の政策などに対して）不安なく、健康に育ってほしい
- ・勉強だけではなく、楽しいこと、おもしろいことをたくさん知ってほしい
- ・たくさん友達と関わり合って、外で思い切り遊び、元気に明るくのびのびと過ごして、心身ともに成長していってほしい
- ・日々発見したり、色々な物に触れることで刺激をたくさん受けて楽しく明るく育ってほしい
- ・事件や事故に巻き込まれず、心身共に健康に育ってほしい
- ・安全で安心して楽しいと思えることを見つけてたくましく育ってほしい
- ・大きな病気をせず、元気に育ってほしい

- ・明るく元気に川西を誇れるように育ってほしい
- ・優しい子がたくさん育ってほしい
- ・身体的に強く、精神的にも強く明るく、元気に育ってほしい
- ・まっすぐに幸せに育ってほしい
- ・格差等なく、豊かな心を育み大きくなつていってほしい
- ・自分の命、他人の命を大切に思える子に、強い体と心を持って、前を向いて、たくましく成長していってほしい
- ・地域の中で多くの大人に見守られながら、のびのびと育ってほしい
- ・地域の人からも見守ってもらえるような、あたたかいまちで楽しく過ごしてほしい
- ・健やかで好奇心旺盛な子どもに育ってほしい
- ・みな平等に安全に過ごしてほしい
- ・素直で人に優しく騙されない子に育ってほしい
- ・性別などに捉われることなく、他者との違いをお互いに受け入れて、誰もが生きたいようにのびのびと生きてほしい
- ・子どもの頃しか楽しめないような環境でたくさんの思い出を作ってほしい
- ・外でも中でも安全に、理解ある大人が居る環境で楽しく遊んでほしい
- ・ストレスなくのびのびと育ってほしい

- ・自分らしく自由に創造豊かにたくましく育ってほしい
- ・生きているって素晴らしいなという実感(食べ物がおいしいな、自然が美しいな等)を重ねて大人になってほしい
- ・広い公園で、みんなで遊び、学び、考え、育つもらいたい
- ・小さいうちから色々な人や物事に触れ、経験して、色々な角度から物事を考えられる大人になってほしい
- ・自分の健康は自分で守れるようになってほしい
- ・“のびのびと素直で子どもらしく”育ってほしい
- ・好きなことを見つけ、楽しみながら多くのことを学び、色々な機会や人達に出逢えて幸せだったと思える子ども時代をすごしてほしい
- ・規制に縛られず、のびのびとやりたい事ができるように育ってほしい
- ・こどもも親も安心・安全に過ごせる環境の中で、すくすく育ってほしい
- ・発達に問題があっても、気にせず育ってほしい
- ・元気にのびのびと挨拶を元気にでき、いじめがあっても助け合える子どもに育ってほしい
- ・大人になることが楽しみ、ワクワクすると思いながら成長してほしい
- ・自分が後悔しない生き方をしてほしい
- ・体力の低下を防ぐために運動を習慣化してほしい
- ・心身共に健康で川西の自然の下で真っ直ぐな子に育ってほしい

## (2) 自立・責任感

- ・やりたい事が思いきりでき、生活に心配のない程度の収入は稼げる子になってほしい
- ・いじめや差別などせず、画一的な学校教育の枠におさまらない場合でも居場所がなくなることもなく、自分の人生を精一杯生きれる子どもに育ってほしい
- ・人生を楽しめる人間になってほしい
- ・生きているだけで自分がどれだけ尊い存在かを深く理解してもらいたい

- ・個性を認め合い育っていってほしい
- ・健康で経済的・精神的に自立した生活ができるようになってほしい
- ・自立して社会に適応していくことのできる大人になってもらいたい
- ・立体的に考え、動き、色々なことにチャレンジしてほしい
- ・広い視野をもち自分が良いと思える場所で仕事をして日々を充実させてほしい
- ・自由に楽しく遊び、体をよく動かし、受けられる教育は最大限に受けて教養を身に着けてそれを自分の子どもにも受け継いでほしい
- ・何があってもどこへでも行けるように自由に育ってほしい
- ・年配だから、若いからと分けるのではなく、互いに負担なく生活できるような所で、無理なく生きてほしい
- ・男も女も境遇も関係無くまず自立して、かつ困っている身近な人を支えられる子になってほしい
- ・自分の可能性を信じて頑張れる人になってほしい
- ・子どもだから守っていても大人になればそうではないことを教え、一人で自立して物事を考えられるような人に育ってほしい
- ・健康で、自分の楽しめることで心を潤しながら生きていけるよう、自分の力と環境の力を上手に使ってほしい
- ・親の力を借りずとも、自ら考え方行動できる人になってほしい
- ・自分自身で、物事を判断して、自ら行動できる人間に育ってもらいたい
- ・まわりの人に流されない芯の強い子になってほしい
- ・何事も人任せにならず、自分でできることは自らが進んでチャレンジできる自主性を大切に感じじができる子どもたちが育ってほしい
- ・学校の勉強が身の回りの生活や将来の仕事と結びついていることを実感できる教育が施され、

自分で考えて行動できる子が増えてほしい

- ・豊かな感性を持って、自立、自律した人間になつてほしい
- ・個性を尊重し合つて、成人を迎える頃には精神、生活共に自立できるように育つてほしい
- ・さまざまなものに触れ、想像力を高め、それらを実践できる子に育つてほしい

てほしい

- ・心を強く持ち、努力家で、自信あふれる人になつてほしい
- ・相手のことを考えつつ、自分の思いも発信できる人になってほしい
- ・多様性や違いを認めたり、理解が深まるよう、みんな同じがいいという風潮を変えて、のびのびと育つてほしい
- ・どんな時代になっても、「心」の土台がしっかりと育まれていくように自分の意見もしっかりと言えるような子どもに育つてほしい
- ・人の意見や他人から見た価値感に左右されることなく、自分自身で“幸せ”だと感じるもの、こと、場を素直に選択できるような人に育つてほしい
- ・“できる”“できない”的評価ではなく、自分の思いを大切にでき、それを自分の言葉で語れるようになってほしい
- ・将来自分の意見を持ち、それを言語化できるように定期的に本や芸術に触れる機会を持ち、豊かな感性を磨いてほしい
- ・もし、いじめ問題などに関わるような事があれば、間違っていることは間違っていると言えるような子達になってほしい
- ・多様な価値観を認め合いつつ、個々の長所も大切にして自己表現できるようになってもらいたい
- ・田舎でのびのびとした環境なので、周りに流されず、自分の意思をもってほしい
- ・自分の頭で考え、選び、挑戦し続けていける子に育つてほしい
- ・人や自分に自信を持って前向きな気持ちを忘れない人に育つてほしい
- ・溢れる情報に翻弄されず、自分できちんと理解し、判断できる人に育つてほしい
- ・自分で問題解決できる力や自分の意見を言える人であつてほしい

#### (4) つながり・思いやり・助け合い

- ・多様性を重んじ、たやすく他者を排除しない考

## え方を持ってほしい

- ・地域の自然や人やまちを大切にできる心を育んでもらいたい
- ・犯罪やそれに関わる人々と接点をもたず、ほどよい競争心を持つつ、協力しあえる人間がたくさん周りにいてほしい
- ・SNS 上でのコミュニケーションが日常化する中でも、対人関係を作る力を育んでほしい
- ・両親、同居家族以外に頼れる先をたくさん作りいろいろな人、文化と触れあっていってほしい
- ・ゲームや SNS ではなく外遊びを思いっきりしていろんな人と交流して人の気持ちが分かる視野の広い人間になってほしい
- ・周りの人の意見を否定せずお互いを尊重できる人間になってほしい
- ・思いやりを持ち、みんなで支えあって生きてほしい
- ・今の人間関係が大人まで続いてほしい
- ・みんなで仲良くでき、助け合える子ども達にすくすく育ってほしい
- ・コロナ禍を経て閉塞的になった気がするので、ゆるやかに地域や近隣の方とつながれるようになるといいなと思う
- ・個性を認めて、みんなちがうことを楽しめる人になってほしい
- ・居場所があり、さみしさを感じることなく温かい気持ちで育っていってほしい
- ・周りの人を大切にし、いい影響を与え合ってほしい
- ・好きなことを見つけてのびのびと兄弟や友達と支え合って、育っていってほしい
- ・誰とでも関わることのできる、優しく前向きな人になってほしい
- ・他人に愛を持って接してほしい
- ・他者には、他者の人生があり、それに共感することができるよう、自分自身が、体験によって学ぶことを基本にしてほしい
- ・喜びや悲しみや怒りを素直に言葉をそえて表したり、逆に言葉がなくとも他者の心を気遣い、寄り添ったりというつながりを通して、幸せや

## 後悔の味わいにあふれる人生を生き抜いてほしい

- ・いじめ等苦しい経験をすることなく、他人を尊重し自己も愛し、成長していってほしい
- ・年齢、性別問わず、地域の方とのふれあい、関わりをもって、いろんな価値観を感じながら育ってほしい
- ・地域の見守りに感謝を忘れず、困った時に助けてほしいと言えるよう育ってほしい
- ・多様化する社会の中、個性を認め合える子どもたちが育ってほしい
- ・幼い頃から、色んな人と関わって、色々な考えに触れてほしい
- ・自分より“優れている”“劣っている”ということを判断基準とせず、自分と他人の価値観を上手に共存させられる心の持ち主になってほしい
- ・健常の子も障がいのある子も平等に勉強をする環境、働く環境を与えられ、相手のことを思いやれる人になってほしい
- ・万が一いじめられても周りが助けを出せる環境構築の為にも、小さい頃から幼馴染や縦の繋がりを持ち、顔なじみを増やして広く人と関わるようになってほしい
- ・川西市に住んでいてスーパーやバスなどで見ず知らずの人が優しくしてくれることが多いと感じるので、子どもたちも誰に対してでも優しい心を持てる人に育ってほしい
- ・明るく元気に他者とコミュニケーションが取れて、寛容になれるように育ってほしい
- ・困ったことを親や先生、大人に相談しながら成長してほしい
- ・周りを頼ったり、また周りから頼られたりして、自分一人でなんでもしないといけないのではなく、お互いに支え合う事が当たり前になってほしい
- ・経済的な理由によらず、様々な経験をして豊かな発想や好奇心を育み、互いの違いを受け止め合いながら育ってほしい
- ・助け合いが成り立つきちんとした大人になってほしい

- ・1人っ子が多いので、兄弟のような仲間づくりをして、楽しく過ごしてほしい
- ・家族や友人、地域の人とのつながりを心地よいと感じ大切にしてほしい
- ・愚痴を聞いてもらえる人をみつけてほしい
- ・人を愛する気持ちをもてる人になってほしい
- ・両親や祖父母に思いやりの気持ちを持つて心の優しい、心にゆとりのある子に育ってほしい
- ・発達などで区別せずに困っている友人や人がいたら助けてあげられる人になってほしい
- ・地域に関わることをわずらわしく思わず、色々な行事に楽しく参加してほしい
- ・損得だけで生きず、感謝して、色々なことが助け合って成り立っていることを知ってほしい
- ・毎日安心して登下校ができる、地域の方々と気軽にあいさつや会話ができる、また安心して子どもだけで遊べるようになってほしい
- ・色々な人がいるがそれを否定しない子になってほしい
- ・親以外でも信頼できる大人(先生とかでも)がいてくれることを望む
- ・協調力がある子どもが増えてくれることを望む
- ・たくさんの友達と遊んだり、時にはケンカする経験を通して心身ともに成長してほしい
- ・社会人基礎力を備え、他者と協働できる人になってほしい
- ・地域の人と交流を持ち、挨拶ができ、困っている人に声をかけるような、社会性を持った人間に育ってほしい
- ・傷つくような言葉を言ったり態度をしないような優しい気持ちを持つて子が増えほしい
- ・血縁関係ではない、地域の色々な年齢の人と挨拶をしたり、名前を覚えてもらったり、関わりをもってほしい

## (5) 夢や目標を持つ

- ・文化活動(クラシックコンサートや美術展)にも早くから触れることで、様々な視点を持った子に育ってほしい

- ・人、自然、社会に興味を持ち、自分が前向きに生きることが将来のタメになるという希望を持って学習、遊び、仕事に取り組んでほしい
- ・将来の夢(目標)をしっかり持ち、目標へ向かってコツコツと努力し前へ向かって社会へ出ていってくれることを願う
- ・自分のことも相手のことも受け入れられるような、選択肢の多い環境を作ってほしい
- ・進路について、“1つの道”ではなく、色々な道があって、自分の自由に“選択できる道”をたくさん見つけてほしい
- ・色々な経験を通して切磋琢磨しながら、自分が興味を持てることや得意を発見し、得意なことを更に伸ばしてほしい
- ・経済的、環境的、社会的不安を払拭し、夢や希望、勇気を持って自分の人生を歩んでほしい
- ・柔軟で広い視野を持ち、将来について夢と希望を抱き、理想を持ち続けて育ってほしい
- ・大人になるってとても楽しいことだと明るい未来を想像できるように過ごしていきたい
- ・興味を持てる事、やりたい事や夢を見つけられる力を育てながら自分のペースで個性豊かに育ってほしい
- ・その子らしく、未来に希望をもってそれぞれの子どもが輝いてほしい
- ・ネット世界に惑わされることなく楽しい未来を生きてほしい
- ・自己肯定感が高く、自分の言葉で自分の夢を語り行動できる子に育ってほしい
- ・環境、性別、経済力など関係なくやりたいことができ、沢山の選択肢にチャレンジをしていくてほしい
- ・自分がやりたい事に、失敗を恐れずどんどんチャレンジしていくる視野の広い子どもたちに育ってほしい
- ・未来に絶望しないよう生きてほしい
- ・色々な職業に興味を持ってほしい
- ・自分で考えて好きな道を選べるよう、全員不幸にはならないように育ってほしい
- ・地域の文化やつながりを大切にしながら、新し

い事にもどんどんチャレンジしていってほしい

- ・川西の良い所を理解し、周りの人との関わりを大事にしながら、デジタルにも対応できる、未来に夢を持てる人に育ってほしい
- ・簡単にネットで色々調べられるので、嫌な情報ばかりにとらわれずに、良い情報にも目を向けてほしい
- ・常に学び、向上心を持って生きていってほしい

#### (6) 社会への貢献

- ・人の意見も受け入れられるような大きな視野で見れるような大人に育っていってほしい
- ・人助けや、声かけをしあえ、豊かな心で様々な世代の人々と協力し、川西市を支えるような人に育ってほしい
- ・想像をあらゆる方面に向け、物に溢れている現代でも新たに何かを創造していくことを感じてほしい
- ・文武両道で心身ともに健康に、川西の自然を活かしつつも高い知識、経験をもつ子どもが増えていることを嬉しい
- ・柔軟な発想で川西市やその周辺地域を活性化させてほしい
- ・命の大切さを理解して次の未来につなげていってほしい
- ・自由に楽しく働き、地域やまわりを盛り上げようと尽力できる大人になってほしい
- ・1人1人が自分に自信を持ち、自分の役割を見つけて社会で活躍してほしい
- ・将来の生き方について希望を持って明確なビジョンが持てるような教育を受け、実際に社会貢献できる人に育ってほしい
- ・礼儀正しく勤勉でこれから社会を担う人になってほしい
- ・日本の経済発展を担うために、賢く、強く育ってほしい
- ・社会の急激な変化に対応できる柔軟性と、他に代替できないような個性を育ててほしい
- ・経済的な理由で制限されることなく、たくさん

学び、広く社会貢献できるような知恵を養ってほしい

- ・就職に困らないためにAIやプログラミングなどIT分野に強くなってほしい
- ・少子高齢化で経済的にますます厳しくなる時代だからこそ、年長者をうまく利用しつつ、若いうちからリーダーシップをとって世の中を牽引できる人間になってほしい
- ・自分と他者の双方を立場を尊重し、柔軟に且つ粘り強く物事に取り組める人になってほしい
- ・家庭の経済状況を気にせず、望む教育をうけ、社会に貢献できる人に育ってほしい
- ・地域のおじいちゃん、おばあちゃんとともに子育てし、地域に貢献できる人になってほしい

#### (7) 礼節・モラル

- ・価値観のアップデートも大切だが、先人の知恵や志を尊重することも忘れないでほしい
- ・人に迷惑をかけずに育ってほしい
- ・高校生になる頃には炊事・洗濯・掃除などが最低限でもよいのでできるように、あいさつを自分からできるように、困った人がいたら声をかけられるような人に育ってほしい
- ・挨拶ができ、「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える人間に育ってほしい
- ・正しい事が自分で判断できる子どもになってほしい
- ・様々なことを、あたり前と思わず、感謝の気持ちを持って接してほしい
- ・優しく元気で挨拶のできる子ども達に育ってほしい
- ・静かにしないといけない場で静かにする、目上の人には適度な敬意を持つ、当たり前の事を当たり前にできるようになってほしい
- ・規律を守り、今、何をしなければいけない時かわかる、言わなくても行動できるように育ってほしい
- ・自分で判断して行動できる子ども（特に「いいこと」と「わるいこと」）になってほしい
- ・情報リテラシーを持ち、スマホ、SNSとうまく

### 付き合ってほしい

- ・礼儀正しく、いじめのない、きちんとあいさつのできる子どもになってほしい
- ・最低限のマナー(禁煙の場所ではタバコを吸わない等)を守れる人に育ってほしい
- ・一般常識を身につけつつ、真っ直ぐ素直に笑顔いっぱいの人格を形成してほしい
- ・人を傷つけない子になってほしい
- ・地域の人に感謝の気持ちを持ってもらいたい
- ・交通マナーの高い子どもになってほしい
- ・携帯など適切に使用でき、身だしなみや挨拶などしっかりできる子になってほしい

### (8) 川西への郷土愛

- ・川西市の魅力を発信していくようになってほしい
- ・自然を大切に、地域の方との繋がりを大切に、川西市で育った誇りを感じて育っていってほしい
- ・川西市で将来子育てしたいと思えるように育ってほしい
- ・川西という土地にある郷土文化や伝説など、この国で一番愛してほしい
- ・学校生活が充実して、大人になっても川西で友人と集まって地元を大切にしてほしい
- ・ハンディの有無にかかわらず、誰もが自分らしく育ち、川西を良いまちだと感じてくれるような大人に育ってほしい
- ・自分は川西市出身だと、胸をはって言えるような、地元愛を持ってほしい
- ・たくさん仲間を作って、郷土愛のある子になってほしい
- ・川西のまちを誇らしく感じながら、元気に、たくましく大きく成長していってほしい
- ・都会の中では気付かない事、無い事、足りない事を良い事と捉え、この場所が好きと思いながら育ってほしい
- ・将来どこへ羽ばたいていっても、川西に誇りを持ってほしい
- ・住み慣れたまちを大切にできる子に育ってほしい

- ・安心して戻って来られる故郷だと思って育ってほしい
- ・グローバルに育ってほしいという願いがあるのを恐らく将来的には川西を出ると思う
- ・子育てしにくい川西市の未来を担えとは言えない。今の子どもにとって必要なことをしてもらえないのになぜ未来を担えと自分勝手なことを願えるのか分からぬ。まずは、今の子どもが暮らしやすい川西市になることが第一

### (9) 忍耐・困難を乗り越える

- ・今やりたいことが見つからなくても、いつか見つけたときのために、頑張る力を身に着けてほしい
- ・何事にも挑戦し、つまずき転んでも起き上がり、いつも笑顔を絶やさない、心が豊かな子に育ってほしい
- ・苦手なことがあっても強みに目を向け伸びていける、心身共に健やかな人に育ってほしい
- ・自分で考えて生きぬく力を持つ子に育ってほしい
- ・自分が感じた疑問や課題などについて、自らの力で解決できるような子へ成長してほしい
- ・成長するにつれ、興味から疑問へと転換し、解決するというプロセスを通して失敗や成功を経験してほしい
- ・自分で道を切り開ける子どもになってほしい
- ・やりたいことが見つかったら、自分で選択でき、チャレンジできる環境でいろんなことを経験し、壁にぶつかっても人を思いやることを忘れず、力強く生きていく人に育ってほしい
- ・沢山の人との出会いの中で、沢山の体験、経験を繰り返し、固定概念にとらわれすぎることなく、自分を創り上げ、自分の力で生き抜く力を身につけていってほしい
- ・自分で危険を回避しようとする力つけてほしい
- ・生きる力をつけ、そこを基盤に、問題発見、解決力を培ってほしい
- ・予測困難な(VUCA)時代を生きることになるかと思うので、打たれ強く、のびのびと育ってほしい

い

- ・生きていれば、いつかきっと素敵なことが訪れると信じて辛い時でも乗り切ってほしい
- ・自分の考えをしつかり持ち、困難なことにも立ち向かえるような人に育ってほしい
- ・VUCA 時代を生き抜くために、様々な環境の変化に対応できる柔軟性や適応力、今までの常識やルールにとらわれない創造力、発想力、問題を解決できる力、クリエイティブ力、グローバルに対応できるコミュニケーション力、そしてデジタルツールを使いこなすスキルなどを身につけてほしい

#### (10) 国際感覚

- ・世界に目を向けて、広く色々と見て、経験できる子になってほしい
- ・生まれ育った地域のみにこだわらない世界を観れる大人になってほしい
- ・グローバルで機械に強い子に育ってほしい
- ・グローバル社会に対応し、自ら道を切り開く力をつけてほしい
- ・柔軟な考え方で色々なグローバルな視点を持つたり、個々がそれぞれの個性で輝けるように育っていってくれたらいいなと思う
- ・外国の子ども、文化に興味を持ちグローバルな視野で考えられる子に育ってほしい
- ・異文化や他人種を尊重し、国際社会で競争力とバランス感覚を持った活躍できる人材に育ってほしい

#### (11) 自然環境

- ・公園や自然の中で、友達と一緒に自由に思いきり遊び、いつも喜んで前向きな人生を送ってもらいたい
- ・川西の豊かな自然の中でのびのびと成長し、とにかく人間性を磨いてほしい
- ・小さい頃は自然に触れながら、その世界（視野）を広げつつ、色々な物事に興味を持つということを育んでほしい

- ・自然を生かして、いろんな経験、体験をしてほしい
- ・川西は緑豊かな土地だが、最近は山を開発して、自然を守るどころか破壊している印象を受けるので、自然を守っていける大人が増えると良いなと思う
- ・自然についての知識、理解や環境問題など学べる機会を通して、勉強だけではない他の分野にも興味関心を持ってほしい
- ・外で自然に触れ、たくさんの幅広い年齢層の方と交流し、元気に明るく育ってほしい
- ・自然の恩恵を感じながら、のびのびと育ってほしい
- ・都会のようほどよく自然豊かなので、外遊びや自然の素晴らしさにも触れながら、のびのび育ってほしい
- ・川遊びや山など自然が身近な環境で育ってほしい

## 2 子どもたちを育む、保護者・地域・社会について

### (1) 社会全般

- ・仕事と子育ての両立するには職場の理解が必要。  
子どもの病気に休まなければならない日が多く、看護休暇が5日では全く足りない
- ・経済的な面など不安を持たず、自分のやりたい事や夢を見つけて目指せる社会になってほしい
- ・貧困や虐待などで子どもの権利が侵害されず誰もが元気に健やかに育ってほしい
- ・ケガや病気をした時に何の心配もなく医療を受けられ、学びたいことをお金の心配をせずに、のびのび学べる環境でいてほしい
- ・経済面や差別がないよう、きちんと知識を持つ人がいる環境で育ってほしい
- ・経済格差で教育や経験などに差ができるず1人1人ができる限り望むことをできる社会の中で育ってほしい
- ・一時的な支援だけでなく賃金の底上げ等も検討してほしい
- ・働き続けても職場、家庭共に負担がかからないようにしてほしい
- ・企業誘致に尽力して市政の収入増加をし、色々なことに対応できる財源作りをしてほしい
- ・悲しい事件など起こらない、安心して成長できる、優しく明るい未来を作っていく市になることを祈っている
- ・大きくなった時に、川西市で働き暮らしたいと思えるようなまちになっていたらいいと思う
- ・川西市内の地域の方の意見や声も大切にしながら今後もより良い発展を目指してほしい
- ・市外からも“川西って良いところだよね”と言つてももらえるようなまちづくりを期待する
- ・妙見ケーブルの営業が終了し、市外の人に川西のまちを知つてもらえる機会が減ってしまうのは残念に思う

- ・子育て世代のみでなく、どの世代も住みたいと思える施策をとってほしい
- ・犯罪や、いじめ、虐待がない国にしてほしい
- ・多様性を受け入れ、みんなが住みやすい世の中を作つてほしい
- ・遠い先の事より川西市で今、問題な事を解決していくけば、子ども達も自由に選択肢が増えると思う
- ・知らない人に挨拶しないように、公園ではボール遊びしないように、名札は裏返して登校するように、なんて言わなくてもいい社会で育つてほしい
- ・川西市の未来は必ずよくなると信じている
- ・大人と対等に、誰もが尊重されるような環境であることを望む
- ・親は親、子は子で親の収入に関係なく平等に扱つてほしい
- ・担い手がいない田畠の活用、空き家の活用、リフォームの補助などを入れてほしい
- ・不透明感のある時代の中でも明るく、生きがいをもつて成長していくような、教育や暮らしがあるといい
- ・親がより働きやすい市政運営をおねがいしたい
- ・若い人(子どもたち)が住みよい市にしてほしい
- ・少子化が進む中で、市を離れる人が少なくなるようなまちづくりをしてほしい
- ・子どもたちが過ごす場や家庭が安心安全の場であつてほしいし、大人も穏やかに過ごす心の余裕がほしい
- ・川西市には産業があまり無いので、子育て世帯を増やしていくないと衰退すると感じる
- ・古い部分があつてもインフラの整備や、教育の充実があれば、きっと川西市で住み続けたり、子育てをしに帰つてきたいという選択肢になる

- ・高齢化社会、少子化により、子どもたちにこれから経済的にも精神的にもどんどん負担をかけてしまうのではないか
- ・5年後 10 年後の空き家問題が心配なので、若い世代の方が引っ越してきたくなるような魅力的な市を作つてほしい
- ・危険の少ない、もしくは危険があつても守つてもらえるような市になつてほしい
- ・大人になっても川西市に住み続けたり戻つて来てほしいが伊丹・宝塚と比べると正直魅力を感じない
- ・もっと時間に余裕が持てるよう税金の使い方をもっと有効にしてほしい
- ・免許返納するとバス・電車チケットを毎年配布するなどの取り組みを実施し、高齢者世代の方にも優しい市づくりも行ってほしい
- ・川西市はすべてにおいて、対応がおそすぎる
- ・子育てが特別しやすいとも思わないし、企業が少なく働く場所も少ないので、このまま川西市で子ども達に過ごしてほしいと思わない
- ・デジタル社会が進む中で、昔より生きづらくなっている
- ・昔は大人の見守りが必要ない状況で夕飯時間まで遊んでいたが、今は心配でこどもだけでの外出が考えられない。
- ・

## (2) 就学前教育保育

- ・「保育園に空きがない、入れないかもしれない」ということで不安を感じないように、整備を行つてほしい
- ・保育士の辞める理由としてハードな仕事なのに對して、低いお給料拘束時間が長いがあげられるので、今働いている保育士さんを大事に人員不足の解消を望む
- ・病児、病後児保育の受入施設を増やしてほしい
- ・病児保育の場所に病院が併設されており、その場で受診して預けられるのであれば、利用しやすくなると思う
- ・幼稚園や保育園の製作や時間外の預かりのために、保護者をパートに入れて密に子育てするの

- はどうか
- ・どの園に入れても経験などに差がつかないようにしてほしい
  - ・保育園の延長料金が高すぎる
  - ・2歳児からも入園できるような仕組みができるほしい
  - ・保育施設の増園、保育士の配置増、待遇改善をしてほしい
  - ・親の就労にかかわらず、希望する保育を受けられるようにしてほしい
  - ・病後児保育を登録していたが、必要な時に連絡をしても、「既に予約で何日も先までいっぱい」と言われ1回も利用できなかつた。もっと受け入れ数を増やすか、ルームを増やすかしてほしい
  - ・一時保育はキャンセル待ちのことが多く、受け皿を広くして、当日受付もOKにしてほしい。ネット予約対応だと夜遅くに熱出ても預けられることができる
  - ・公立の園所でも放課後に習い事が選択利用できるようなサービスがあったら嬉しい
  - ・私立保育園でも、公立の先生方が受けているような丁寧な子ども中心の保育の考え方が浸透してくれるといい
  - ・保育園で保護者の意見を定期的に伝える機会があるといいと思う
  - ・保育園の加点方法の見直しをしてほしい。他の市は転園は減点である事が多い中、川西市は転園が優先されるため、希望園に入園させるためにわざわざ数ヶ月だけ違う園に通わせなければならないのはおかしい
  - ・南部は保育園の受入れにほとんど空きもなく保育施設も限られているので選択肢がほとんどない
  - ・希望園に入園できるよう募集枠を広げてほしい、第一希望じゃないにしても、希望した時期から入れるようにしてほしい
  - ・保育園の先生が忙しくて大変なので人を充実させて子どもに優しくて寄り添ってくれる園を増やしてほしい

- ・市外でも希望する園に嫌味を言われずに入園できる手続きをしてほしい
- ・ボロボロで通わせたくないところが多いので、古い保育施設を取り壊し、新しい施設にしてほしい
- ・保育園や学童入れる優先順位も見直してほしい。経済的に働かないといけない人で近くに両親いない方を優先にしてほしい
- ・公立保育所の先生方の待遇や、施設投資も優先してほしい
- ・頑張って働いても、その分保育料が高くなるシステムを改善してほしい。子どもとの時間を減らしてまで働いているのに高い保育料を科せられるのは平等でない
- ・0歳児から保育料無償化にしてほしい
- ・第3子のカウント方法が見直され、3人目の保育料が軽減されれば3人の子どもをもっとのびのび育てられると思う
- ・ひとり親の保育料が一般と一緒に(収入により)になっていることをなくしてほしい
- ・保育園の延長料金が高すぎる
- ・グラウンドがある保育園が非常に少ない

### (3) 学校教育

- ・給食時間はグループでまとまってご飯を食べる楽しさを味わってほしい
- ・発達障害の診断を経て支援級へ転籍する際に支援級に入るのに1年半以上かかった。先生の人数の問題、年度ごとの在籍クラスの管理の都合上など、諸事情があるが、色々な事がもう少しずつ、柔軟になり、子ども目線になると良い
- ・SNS 非行防止講座の私立学校での開催や、言葉のマナーやいじめに対する専門知識を持った方の講座の開催など今の時代に対応した教育をしてほしい
- ・自然学校や職業体験などの機会を増やし、色々な体験をした上で将来の夢に向かって学習できるようにしてほしい
- ・病気や障がいがあっても差別なく教育が受けられる体制を整えてほしい

- ・中学クラブが少ないのでやりたいことは外のクラブじゃないといけないのが大変
- ・給食の開始・終了が、毎学期他市より遅く、早いのを改善してほしい
- ・すべての子どもが平等に教育を受けるようになってほしい
- ・学習意欲が高まるような工夫や、学力レベルが市全体で上がるような仕組みを作ってほしい
- ・社会見学など色々と地域や社会と密に学ぶ機会を増やしてほしい
- ・遠足や自然学校は閉鎖的ではなく、周りの人や場所を生かしてもっと学びを深めてほしい
- ・AI化により求められる能力も変わり、さらには経済格差で学力格差も生まれていくような世の中なので、市全体の子どもたちの学力についてももっと力を入れてほしい
- ・日本の経済やお金(FXなど)についての授業などをしてほしい
- ・教育都市川西市として、まずは関西圏で有名になってほしい
- ・特色のある小中学校教育を実施してほしい
- ・小学校の先生の配置増、事務仕事を減らし、子どもと向き合う時間を確保してほしい
- ・元気で楽しく学校へ行ける環境作りが大切
- ・各家庭の教育や、子どもたちの教育に関わる先生方の教育・研修もしっかりと取り組んでほしい
- ・とにかく世界に目を向けられるような教育をしてほしい
- ・AIなど駆使した授業を期待する
- ・川西の子ども全員が黒川の里山で自然体験活動をするなど、川西独自の教育活動をはじめてはどうか
- ・小・中学校という義務的に学ばざる得ない環境でもっと実践的な英語を学んでほしい
- ・小学校の里山体験で、妙見山に行き自然とふれあえる機会が無くなってしまい残念に思う
- ・義務教育の中で、今とこれからの時代に本当に必要な学びや関わりは何か、本質的なものを改めて考えて整えて取り入れてほしい

- ・日本語教育をしっかりとほしい。正しい言葉遣いを学べば、使ってはいけない言葉も理解でき、言葉のイジメもなくなるのではないか
- ・坂道、整備不十分な場所が多いので、学校での自転車マナーの向上にもっと力をいれるべき
- ・校外学習が増えると新たな発見もあり、感性豊かな人に育ってくれるかと思う
- ・登校班(小学校)が無くなるのは、未就学の時期に近所の公園で遊べない保育園育ちの子にとっては、近所(の友だちや年上、年下の子)とつながるチャンスなのに残念に思う
- ・人権の授業がある分、道徳に関しての授業は充実している
- ・原始反射や食が子にどう影響を与えるかを知ってほしい。早く教えて欲しかったと親になってから思わないように事前知識を与えてほしい
- ・将来の選択をたくさんある事が分かるような授業を増やしてほしい
- ・英語教育に力を入れてほしい
- ・小学校での人権参観は相手の気持ちについて考える良い機会だと感じるので、中学や高校でもこのような授業があればいい
- ・イジメやいやがらせについて、学校では深く関わらず必要な対応がされていない。先生が少なくそこまで手がまわらないなら、外注でもフォローしてくれる人を入れてほしい
- ・勉強、運動、芸術、手先が器用などそれぞれの良いところを伸ばして教育できるようになれば、自分の未来が描きやすいと思う
- ・川西市の教育が少しでも「非認知能力」を大切にするものへと変化することを楽しみにしている
- ・こどもを追い詰めすぎず学習能力が向上できるよう公立校でも指導してほしい
- ・自分の好きなことを学ぶ、勉強する機会を、子の人数や所得で制限をつけて不平等になりましたことなく、平等に育ってほしい
- ・荒れている子どものせいで体育の授業が受けられない、図書館は出入りが禁止など、いつまで連帯責任を取らせるのか
- ・私立を選ぶかどうかの判断基準のためにも、他の小学生の情報が常に入ってくるようにしてほしい
- ・学校内で従来の一斉授業ではなく、個々に合った学習方法進め方ができれば不登校問題も少しは改善するのではないか
- ・長い時間を過ごす学校でも、得意なものに特化した内容が受けられる環境がほしい(グレーディングにいる子達じゃなくても、得意なものを深堀できるような)
- ・高校や大学等で経済面を気にせず皆が教育を平等に受けられ、家庭の事情で諦めなくていいようになれば嬉しい
- ・全ての教員の方が、同じ目的を持って、教育の場に立つよう部内でのマネジメントを強化してほしい
- ・多田小の複数担任制を早急にやめてほしい
- ・各地域ごとの学力レベルの差を少なくしてほしい
- ・安全に十分な教育が受けられる環境がほしい
- ・教育現場の ICT を正しく推進して、これから時代に必須な AI や chat GPT など、使えるものを正しく使える力を付けてほしい
- ・教師の負担を減らせるようなシステム導入を考えてほしい
- ・学校へ登校している子どもたちがより学校が居場所になれるよう、教育現場への投資をしてほしい
- ・北陵中学校はいつまで待っても建たない。それならせてスクールバスや定期代の補助はしてもらいたい
- ・プールを使って、水害などでおぼれたときの訓練(洋服を着たまま)を、年1回でも夏にやってほしい
- ・登校班をなくしてほしい
- ・学校でいかに自分を大切にしながら、沢山の人々の考え方を大切にする事が大切であるのかを教えていくべき

- ・不登校になってもオンラインで授業を受けられるなど、教育を受ける権利を与えてほしい
- ・中学校でのフォローワーク体制を強化してほしい
- ・学校によって格差のないようにしてほしい
- ・自主性を伸ばせるような教育を増やしてほしい
- ・コロナで縮小された運動会を、子どもたちの良き思い出として、全体での『運動会』を復活してほしい
- ・小学生の市内陸上競技大会など運動にも力を入れてほしい
- ・学校入学前に発達検査を全員うけて、自分の長所、短所など事前に親、本人や先生方が知って、それぞれの合った環境で過ごしていくようになれば、それぞれの得意分野や能力開花させ自分らしさを大切にして生きられる
- ・中学校の給食の魚の使用頻度を減らしてほしい
- ・小学校の担任の「やる気」が1、2、3年で異なり過ぎる。子どもの基本教育を川西市がコントロールしてほしい
- ・小学生で1クラスのまま6年間すごすのに不安を感じる
- ・宿題もオンラインで放課後担当の先生と対話できるようにして、塾に行かなくても良いようにしてほしい
- ・中学校も遠い子は自転車通学できるようにしてほしい
- ・発達が遅い子に対しても、中学や高校に対して色々な選択肢がある環境であってほしい
- ・教育水準の向上にもっと力を入れて、子どもたちが自分の能力を十分に発揮してほしい
- ・教育の質の向上を目指すような研修や、研究授業の公開をし、学びの発展に努めてほしい
- ・小学校の給食でもアレルギー対応にしてほしい
- ・食物アレルギーがある子は、自然学校や修学旅行も諦めないといけない。予算がないからと言うが、日数を減らすとか、行き先を変更するとかやりようはあるはず
- ・みんなが同じことをしなくてはならないような今まで通りの学校教育ではなく、一人一人の違いを認め合い、個性を尊重できるような学校づ

くりをしてほしい

- ・自分がワクワクすることに打ち込めて、毎日行きたくなるような学校で過ごしてほしい
  - ・もっと真剣に体当たりで向き合ってくれる学校のあり方こそが、未来を担う子どもたちを育てるのではないか
  - ・学校教員の指導をもっと徹底してレベルアップしてほしい
  - ・今後温暖化で校庭で遊ぶ事に制限がかけられると思うので、プールの授業を増やしてほしい
  - ・中学校に行くと課題の量が多すぎて、家での勉強を強制されている。全員同じ学校の課題にどれほど意味があるのか。課題の量の見直し、テスト当日に提出の課題をやめてほしい
  - ・みんなと同じように課題ができないからと、名前の張り出しをしてダメな子のレッテルを貼らないでほしい
  - ・夏休みの課題の量が中学校ではすごく増えるので、子どもの負担を考えてほしい。せめて、長期休みの時に課題に行き詰まつたら相談できる日を作つてほしい
  - ・きちんと教育が受けれるよう、保育園～中学生までの教育環境、質を整えてほしい
  - ・文武両道をアピールできるように学校教育とスポーツ両方のレベルをあげてほしい
  - ・大切なのは他人もそうだが、自らも大切にされている事守られている事を教える事が必要。
  - ・教育・学校・習い事に対する安心感が不足している。大阪並になってほしい
  - ・こどもたちが高い学力をを目指したいという時に、受け入れてもらえるような学校や塾が少ないように感じる
- (4) 子育て支援施策（施設・サービス）**
- ・川西市が主催するなどの子どもキャンプや催し事を低額料金で行ってほしい
  - ・中央図書館はアクセスが悪すぎる。蔵書が少く、子ども自身が見て選ぶ選択肢が少ないので、新しく購入してほしい。リクエストをネットでもできるようにしてほしい

- ・多様な文化イベントの開催(キセラホールやみづなかホールの稼働率向上)をしてほしい
- ・他の県や市がやってる以上の支援をして、川西市がモデルになるようになってほしい
- ・出産できる医療機関が少ない
- ・周りの目を気にせず、個々のペースで子育てを進めていけるような援助を増やしてほしい
- ・子どもの救急病院を「川西市」に作ってほしい
- ・車がない家庭にとっては、体調が悪い子どもを電車やバス、自転車では行けない。タクシーは料金がかかりすぎる。各地域にもっと病院を作つてほしい
- ・小児科クリニックをもっと増やしてほしい
- ・夜間小児救急が遠すぎていつもとても困るので近い所にできてほしい
- ・発達外来のある病院、発達をみてもらえる先生を増やしてほしい
- ・NICU を設立してほしい
- ・気軽に食料が必要な子育て世帯の自宅へ直接食料を届けるような仕組みがあればいい
- ・子どもの意見や親の意見をしっかり受けた上で支援体制強化をしてほしい
- ・小学生以上でも自由に1日から利用できる預かり保育のような(幼稚園で行っている)制度がほしい
- ・子どものスポーツする機会をうばっているのでコロナワクチン接種を総合体育館でやらないでほしい
- ・私立幼稚園、市役所、保健センターの連携が上手くいっていない印象。同じ発達の質問を何度も聞かれたりして苦痛だったのでもう少しうまく連携して配慮してほしい
- ・地域のイベントを増やし、親子で参加できるコンクールの実施など、モチベーションを上げていけるような施策が増えていけばよい
- ・子ども自分で和になれる場所。協力し学べる場所である公園や、集まれる施設を作つてほしい
- ・夜間にこどもを預かってくれる施設がほしい
- ・昨年まであった、中学生の公民館での無料塾はとても良い制度だったが、今年度は廃止されて

しまってとても残念

- ・母子家庭はまともに教育を受けさせる事ができるのか、県営住宅などすぐ入る事ができるのか心配が山ほどあるので、受けられる支援などの案内などがあると助かる
- ・月に一度でいいので子どもを預けられるような制度を作つて母親に休息をとらせてほしい
- ・塾に行かずでも、学校や市の支援事業で学習できる施設に通い、楽しく友達と勉強してほしい
- ・どの地域でも公立施設を充実させ、地域全体で子どもを育て、地元が大好きで地域の人と気軽に話せる子どもに育つてほしい
- ・安心して気軽に参加できるような子育ての場は少ない。キセラのあそぶ場も、小さい子のみで、大きな子は行けない
- ・明石市のような子育て支援、ショッピングセンターの充実、道路等の整備による渋滞の解消、駅周辺の駐車場の料金制度見直し、駐車場のある公園の整備や小学生くらいの子どもも遊べる施設整備などを行つてほしい
- ・川西市の保健センターの保健師は、子育て中の親に対して優しさを持ち、子どもの人権を尊重して対応してほしい
- ・ペアレントトレーニングを充実してほしい
- ・つらい時に相談のできる、落ち着いた場所ができればいいと思う
- ・社会人になってから困らない教育の充実や職業体験の機会が増えるといい
- ・自ら命を絶つ前に、同じ悩みを持った人とコミュニケーションをとれるような場がもっとあればいいのになと思う
- ・自身の武器になれる資格や技術を学べる場があればいい
- ・自然あそべるような川西を代表するような新しい施設ができたらいい
- ・川西市独自の子どもへの充実した福祉を実現してもらい、子どもが他地域に出た際に、独自の特別なサポートを受けていたことを実感してほしい
- ・春休み、夏休み、冬休みの長期休みのときに学

## 童保育や預け先がない

- ・一時預かりなどのサービスは少なく、せめてキッズスペースなどがあれば行ってみようと思うが未就学児2人を連れていけない
- ・イベント情報を得る手段がより簡単だとありがたい
- ・川西能勢口駅、キセラ周辺以外にも子どもたちが学び、遊び、体験できる施設を建ててほしい（大きな公園内に図書館や美術館、カフェが併設されているようなイメージ）
- ・川西さくら園の建て替えをしてほしい。キセラ川西のように、駐車場も広くアクセスの良い、道路も広い所に建ててほしい
- ・大型の児童館（赤ちゃんから小学6年生くらいまで利用できる）があつたらいい。室内でも遊べて、様々な体験（お料理教室やクラフト、スポーツ）ができるといい
- ・キセラ福祉棟のプレイルーム等でも入所申込みまでできるようになったら、子どもを遊ばせながら落ちついて質問や手続きができそうで良いと思う
- ・希望する子育て支援を誰もが受けれるように、また支援や手続きをもっと簡単にできるようにお願いしたい
- ・図書館も遠くて、駐車料金がかかるのでゆっくり読ませられない。能勢駅周辺以外にも大きな図書館がほしい
- ・子どもに障がいがあるので通常の教育は受けられず、就労などにも影響がある。もっと福祉に力を入れて、現状を見てほしい。将来の見通しが立たなさすぎて不安
- ・子どもの頃に電車やバス・タクシーの利用チケット（無料など）を年に何回か配布したりしてほしい
- ・徒歩で行ける耳鼻科がない
- ・子育てサークルや児童館の様子をもっと皆に知ってもらいたい。写真付きだともっとわかりやすいと思う
- ・個人事業主や在宅ワーカーに対する支援が少ない

- ・こども若者相談センターやセオリア、スクールソーシャルワーカーなど、市が提供してくれるサービスに沢山助けられてきた
- ・子どもが発達支援の際、市からの情報・サポートがなく、自分で探さないといけない仕組みを改善してほしい
- ・公民館の習い事や子ども中心のものを増やしても良いのでは
- ・子育て世代の母親向けの習い事や癒し系やお話サークルなどあつたら良い
- ・市内でハイリスク出産を受け入れ可能にして、安心して子どもを産める所をつくってほしい。もしくは、市内料金で、近隣市と協定むすび、産めるように努力してほしい
- ・医療センターで、川西市の子どもの受け入れができる限りしてほしい
- ・児童館などが遠く大変利用しにくく残念
- ・赤ちゃんのうちは公民館でサークルなどもありお友達もでき、大変助かった
- ・学校や市の図書館の本が古い
- ・児童館をいつどのように利用できるのか予約の仕方もわからない
- ・ファミリーサポートセンターはこどもを預けた人と直接現金のやりとりするのが不安かつ、1対1の預りになるので、少人数でも集団にしてほしい
- ・清和台の公園の遊具を増やしてほしい。小さい子が安心して遊べるような環境を公園に作ってほしい。公園などが少ない
- ・北部は病院等少なく困っている。病児保育が充実していないのも不満に思う。都会にばかり集めずまんべんなくいろいろ充実させてほしい
- ・キセラはたて物は大きいのに遊ぶスペースがせまく、この広さなら家でいいかなと思う。友達をさそって行くには狭い。せっかくの広さがもったいない
- ・スポーツ、芸術などのイベント、公園の整備な

ど川西市はいまいちで市外でイベントを探し、参加することが多い。川西市の情報も集めているが子ども向けは他市の方が興味深い

#### (5) 子育て支援施策（経済面）

- ・子ども医療について、所得制限なくしてもらつた上で、受診しやすくなつた
- ・不妊治療に対する助成も充実させてほしい
- ・インフルエンザ予防接種を少しでも助成してほしい
- ・経済面・体力面で必要な時に必要なサービスや医療等を受けさせてほしい
- ・育休を3年取れるようになったり（もちろん手当受給）、時短勤務の際の給与減額分を補助してくれると収入を気にせず思い残すことの少ない育児ができる
- ・物価高で、子どもの物にもお金がかかり将来が不安なので、経済的支援をしてほしい
- ・双子に関してのサービスを充実させてほしい。誰かのサポートが必要になる（親族以外）と普通の人が利用する倍のお金がかかる
- ・私立幼稚園や公立中学校の制服代に補助金を出してほしい
- ・「父子家庭」への支援を、収入に関係なく行ってほしい
- ・児童手当の所得制限を撤廃してほしい
- ・学費無償化など経済的に公平な環境がほしい
- ・高校授業料、入学費の無償化を実現してほしい
- ・子育て世帯にお野菜の食料配布などをしてほしい（カードなど見せたら割引してくれるなど）
- ・シングルマザーは子どもの税法上の控除を養育費を支払ってる元夫に取られている方も多く、実態を即しての援助がほしい
- ・コロナ注射を今後無料にしてほしい
- ・家賃手当、母子家庭や低所得家庭などに対する手当、食費や生活費などの定期的な支援など川西市独自の素敵な支援があれば、もっと住みやすいまちになる
- ・こんにちは赤ちゃん事業で5万頂いたのは助かった

- ・産前産後と育休の6割給付金は給付が遅すぎるのでの、生活費がまわらない心配がある
- ・川西市には普通の生活、人としての生き方を補償する、支援をぜひ考えてほしい
- ・家族収入があつても支出の方が多い、医療費・給食費も正直苦しい。子どもの兄弟数に関係なく一人の人として見てほしい
- ・学校給食の無料化をしてほしい
- ・所得に関係なく、通院費の無償化を高校生まで拡充してほしい
- ・中学校や高校の制服や体操服などを、リユースして安く購入できる、もしくは無料であれば、購入する事ができる
- ・中学私立の学費補助を充実してほしい
- ・子育てサービスは子どもの年齢と世帯収入と言う枠組みが存在し、世帯収入が多く、高い住民税を納めているが、必要なサービスは受けられていない
- ・3人以上の多子世帯のみ大学費用が全員無償には不平等。無償になった金額分を塾代や生活費などに使えるので、学力に差が生まれる。学力差が生まれないよう1人、2人の世帯には進学希望の子ども達の塾代を無償にしてほしい
- ・進学時の一時金など一人一人に与えられ誰でも平等な制度を川西市独自でつくってほしい
- ・児童手当の1人目と3人目の金額が変わらないように川西市で独自に対応してほしい

#### (6) 遊び・学び

- ・学校での無料・有料の放課後学習をしてほしい
- ・英語やプログラミングの充実など、学びの場が広がってほしい
- ・地域の方々に川西の歴史や産業について教えてもらつたり、触れさせてもらう機会があることがありがたい
- ・川西の自然に触れ合い、学校の授業以外でも学びの場を増やしてほしい
- ・塾や習い事も経済格差が出るので、公平に学べるようになってほしい
- ・子どもが脱走しにくい公園がほしい

- ・習い事は 15:00～18:00頃のものが多く、送迎をしてあげれず、あきらめることがあったので、親が働いていても、自分の好きなことができるようになつたらいいと思う
- ・習い事マップのようなものがあればどこにどんな教室があるかわかり嬉しい
- ・楽しく環境の良い習い事をさせられる企業がたくさん川西に集まってくれ、近くで通えると嬉しい。教育の格差が広がらないよう、休日の習い事、夕方遅めの習い事の場所が増えると嬉しい
- ・公園の遊具を撤去した後、そのままにせずに何かの遊具類を全ての公園で設置してほしい
- ・さくら公園の遊具が古いので、キレイにしてほしい
- ・雨よけ、暑さ予防に公園に小さくても良いので屋根があるとまた遊びやすくなる
- ・図書館のイメージ転換をしてほしい(子ども向け重視。専門書など大人向けは大都市や大学の図書館が担えば良い)
- ・習い事ができなくても、色々な体験ができるようにしてほしい
- ・自然を生かした公園をもっと整備してほしい
- ・子どものうちから外国の方とふれ合える機会があればいいと思う
- ・世界を見る体験(例えば発展途上国でのボランティア体験や被災地への支援など)を行うための経済的な支援や体系を作れたらいいと思う
- ・同世代はもちろん、別世代の方や他国の方とも交流できる場が増え、広く考え方つながりを強められたらいい
- ・英語学童に入れたいと思うけれど、川西は少ないし、高い
- ・こどもだけでも充分に楽しんであそべる場所(スポット的な物でも)がほしい
- ・安全にのびのび遊べる場所(雨の日でも)や、川西の自然を満喫できるようなイベントがたくさんほしい
- ・多世代交流できるイベント増やしてほしい
- ・遊具が豊富な大きい公園が近くにほしい
- ・キセラの公園は、遊具がなくて残念(小さい子向けのものしかない)
- ・車が停められて、遊びやすい公園が少ない
- ・自然にふれて、公園の遊具で遊んだりできる大きな施設を作つてほしい
- ・キセラ公園イベントしすぎで、自由にあそべない
- ・ボール禁止、自転車禁止の公園がある。子どもたちがのびのびあそべるよう工夫してほしい
- ・コロナ前にあった保育園と高齢者施設の交流を再開できたら良い経験になる
- ・キセラ川西せせらぎ公園のように、子ども達が元気いっぱい走れる所がたくさんできて、生き生きとする子ども達が、楽しく暮らせる未来がいい
- ・インクルーシブな公園があると嬉しい。体幹が弱くても遊べるブランコなど、どのような子でも一緒になってのびのび遊べる経験を積み重ねていけたらいいと思う
- ・アトラクションがある遊び場があると子どもたちは喜ぶと思う
- ・懐古行列がせっかくあるのだし、縁にちなんだ話に触れる機会や、弓道なども触れる機会がもっとあればいいのでは
- ・学校の運動場やプールを小学生がいる家庭向けに開放してほしい
- ・最近の公園は幼児が遊ぶ場所としてしか作られていないと感じる
- ・屋内で遊べる場所がもう少しほしい
- ・体育館を気軽に使える日・時間をつくってほしい
- ・高架下をうまく利用している所が少なすぎる。バスケットゴールやサッカーゴールを1つで良いので置けば(道路との境目にはフェンスをはる必要あり)中高生も大人も一緒になって身体をうごかせる
- ・合唱団や科学サークルなどを充実をしてほしい
- ・子どもが思い切り遊べる場所を作り、また周りの大さにも寛容な目で見守ってもらえる意識

## 改革が必要

- ・子どもたちだけで遊んだり、習い事も送迎なし（もしくはそのようなサービス）でいいけるような環境があれば、もっと色々なことを学ばせたり経験させてあげたい
- ・公園でボール遊びや自転車の練習などができるいいなと思う
- ・水遊びができる公園があつたらいい
- ・遊び場、練習の場、雨の日でも遊べる場などができる日を待っています
- ・商業施設や川西市のイベントなど、栄んに行われている場所が市を中心部に集中している。北部や南部のイベントも行ってほしい

## （7）子育て環境

- ・子どもの心の安定は家庭の中から生まれるものなので、親が安心して子育てができる環境づくりが必要だと思う（子育て知識が少ない親へのサポートなど）
- ・近年キセラのおかげで、子どもの数も増えたようを感じる
- ・子どもが元気に外遊びをしていることに苦情がくると本当に遊ばせにくく、もっと子どもに優しいまちになってほしい
- ・子育て支援や各プレイルーム、児童センターで知り合った親子さん方もとても優しい方ばかりで、良い土地、良い場所には良い人が集まるんだなと思った
- ・さまざまな体制の地域差をなるべく解消し、行政サービスを充分に活用できるようになってほしい
- ・体験する・発表する・創造するなどいきいきと育つ環境を整えてほしい
- ・発達障害グレーゾーンの子が世の中に出ても相手を理解して個性として対応してくれるとうれしい
- ・川西市駅周辺は喫煙者が多いポイ捨ても多いもつ歩きタバコをしないように活動すべき
- ・全ての公的なものが川西能勢口に集中しており北部に住んでいると、利用が困難な上、情報す

ら入ってこないことも多く、不平等を感じる

- ・中学生の自転車通学では必ず乳幼児との接触事故が起こると思う
- ・近所付き合い等も希薄になり、近くの遊び場も自分が子どもの頃のように簡単に「行っておいで」と言えなくなってきた
- ・安全安心な通学路を確保してほしい
- ・公園の木が伸びすぎて暗くなっている所を剪定してほしい
- ・個性や本人のやりたい事を尊重し、何の迷いもなくチャレンジできる環境で育ってほしい
- ・住んでいる地域では学年関係なく公園で遊んでいる時もあり、自然に年上の子が仲間に入ってくれており、素敵な姿だなと感じる
- ・子どもの登下校を見守りしてくれる方がいないので、地域の方に協力してもらえないかななど、市から呼びかけをしてほしい
- ・家に両親が不在の場合でも、子ども1人で不安なく安心して過ごせる場所、環境で育ってほしい
- ・知りたいという知的好奇心に常に応え続けられる環境が家庭の外でもあるといい
- ・親が社会で仕事をする背中を見て、自分達の将来も色々な選択肢があると捉えることができるような市であってほしい
- ・公園等に不審者らしき人がいて子どもだけで外出はさせられない
- ・防災（または防犯）の意識を子どもたち自身がしっかりと持てるように、インフラ整備にも力を入れ、一番大切な子どもの命を守り、地域で成長を見守っていかなければいい
- ・ここ数年の酷暑で、夏休みは自宅で1日中過ごすことが多く、来年以降はどう夏休みを乗り切ったら良いのか絶望している
- ・能勢電鉄の運賃が高い
- ・路上喫煙に出くわすことがなく（ぜん息なので）安全に外遊びしてほしい
- ・道路の歩道の悪さ、夜道の暗さがかなり気になる
- ・寺畠は歩道が少なく、危険な道が多いので、も

っと整備してほしい

- ・公園でのボール禁止など、公の場が大人中心のルールになつたりして息苦しい。子どもらしく、のびのび育つよう周りが、もっと子どもを大切にできる社会になってほしい
- ・川西北こども園の前の道路では一旦停止せずに住宅地へ入っていく車がほとんどで、とても子ども1人では歩かせられない程のマナーの悪さなので、停止線をつけるなど対応をしてほしい
- ・横断歩道に停まってくれる車は少なく常に危険を感じている(鳶が丘第一公園付近)
- ・不登校は甘えで、サボリで怠けだ、それを許している親も悪いという偏見があるが、学校に行かない選択が認められていることを知つてもらひ、個性を尊重し、多様な学び方があることを多くの人々に知ってほしい
- ・北部に住んでいると救急病院もなく、中学校に登校させるには電車とバスの定期代まで負担しなければいけない
- ・ゴミのポイ捨てなどがすごく気になる。捨てられたゴミに慣れ、その環境や行為があたりまえになつてしまふと悲しいので、子どもたちがゴミを拾うイベントなどあれば参加したい
- ・川西北こども園・北小周辺は信号機も歩道もなく、車通りが多く危険。まずは交通事故がなく健康に生きられるように安全の確保をしてほしい
- ・公園のゾーニング(子どもゾーンと大人ゾーンを分ける)や防犯を意識したまちの設計・デザイン(道路や公共施設)を行つてほしい
- ・地域の方にはとても優しく見守ってくれていて、公園には遊具などは少ししかないので、取り合いになつたりしているが、幼いころからゆずり合い、思いやりの心が育くまれている
- ・車や自転車(特にながらスマホの高校生)のスピードも速く、事故が心配なので市をあげてマナーを改善してほしい
- ・路上でのたばこ、その吸い殻のポイ捨てがすごく目立ち、健康及び美化の点からすごく気になつるので改善(指定場所の設置など)してほしい

- ・適度に田舎で自然豊かで、都会も近く、子育て世代に暮らしやすい環境だと思う
- ・子ども連れで歩いていると高齢の方が、声を掛けてくれて、それも良いが、やっぱりたくさんの子どもたちが遊び回っているまちでいてほしい
- ・川西市は地域により(駅前、山)環境が違うので子ども同士の関わりが制限されてると思う。子ども達には気軽に山側にも来てもらえるような交通や居心地の良い施設があるといいと思う
- ・北部に緑あふれた立地を活かした居心地の良い飲食店や商業施設、公園などがもっと充実したら子育て世帯にとってさらに魅力的なエリアになるのではと思う
- ・緑が豊かであり、都会にも近く非常に良い立地にある川西市において、子どもたちも穏やかで優しい気質の子が多く、住んでいる人の層も似通つてゐるようだと思つたため、非常に子育てしやすい
- ・犯罪に巻き込まれることなく、地域の目や関わり、安心して子どもが歩いて遊べるまちになつてほしい
- ・のびのび自分の個性を伸ばせるよう、家族だけでなく地域全体でサポートできるまちになつてほしい
- ・他の地域から引っ越してきて、近くに知り合ひがおらず、地域になじめないと感じることがある。他地域から引っ越してきた家庭の理解もしてくれたら嬉しい
- ・能勢電車が日生中央行きばかりになり不便に感じる人が増えている
- ・源氏祭りやキセラ公園のイベント以外にももっと川西が活気あふれるまちになる要素は色々とあると感じる。ずっとこのまちに住み続けたいなと思える環境や取り組みが増えてほしい
- ・大人の目が行き届き、地域で子育てできたら理想
- ・地域的にも安全で、環境も自然が多い、子育てるためには十分だと思う

- ・公共交通機関の充実が今よりよくなり、ほどよく自然が残る川西市を生活の拠点に活動しようと感じてほしい
- ・SNSも普及しており、今の子どもたちには大変な時代だが、親や先生、周りの大人が見守っていけるような市政であってほしい
- ・けやき坂から清和台中学校への通学路をもっと整備してほしい。あるいは、通学バスを考えてほしい
- ・セールスなどの訪問でおひるねの邪魔をされたくない
- ・道路も1本奥へ入れば狭く、見通しが悪い、歩道がないところが多いので、道幅の確保・歩道の確保など、安全に生活できるような整備にも力を入れてほしい
- ・小学生にあがると急を用した時子ども一人留守番せざるを得なくなる。その時、ご近所でも安心して子どもを見守ってもらえる環境だったり、子どもが困った時だれかを頼れるようなサービスを充実させてほしい
- ・とても住みやすくて、子育てをしていていい環境だと思っているので、これからも川西市でのびのびと暮らしたい
- ・夜間などに急な熱や体調不良になったときに伊丹まで行かなくてはいけないのはとても不便
- ・小学校1年生の壁と言う言葉ができるくらい親には“時間”的使い方について悩む。保育園と小学校の“差”にもう少し目を向け働きかけてほしい
- ・街路防犯灯が少なく非常に暗いので、防犯灯の増設をしてほしい
- ・子育てに悩んでいる親に情報提供できる場が必要。話がしやすい環境作りをしてほしい
- ・個性を大事に集団からはみ出した子もその子の良さを伸ばせそうな環境で育ってほしい
- ・子ども会、小学校、幼稚園の行事だからといって保護者だけでの運営でなく、仕事をリタイアされ元気な方、知識のある方、アイデアのある方の力を借りたりできるような仕組みができるといい
- ・小学校の通学路の道路が狭く、容赦なく車が通り危ないとと思うのでそういうところの整地をお願いしたい
- ・子どもの悩みを相談できる場が少ない(わかっていないだけかもしれません)。出席しようにも仕事がある場合、平日である事が多く相談できない。LINE相談などもあったが、落ちついで話を聞いたり、話をしたり、相談できたらいいなと思った
- ・通学路が安全ではない。車道横の自転車専用道がない
- ・歩道橋が汚い
- ・176号線の地下通路がうす暗く汚い。もう少し明るい電球や壁の色にしてほしい
- ・子どもや私に対しても地域の方や町の方が温かく声をかけてくれることが多く、気軽に色々頼める。親族とは離れて暮らしているが、子育てについて寂しいなという気持ちはなく暮らしている
- ・お手本として市役所の男性が育児や家事を手伝うではなく主体的に動く。そうすれば、川西市の企業もそのように取り組みましょうと役所から企業に声かけしやすい
- ・旧176に歩道を早急に作ってほしい車道から歩道への段差をなくしてほしい
- ・昔のように周りの人がみんなで育てるような環境になってくれたら嬉しい
- ・子育て環境、サポート及び医療体制への充実、特色のある街づくり、若い世代が離れていかない街を市民とともに行政が積極的に動くことによってずっと住みたくなる街となると思う

## (8) 大人の役割

- ・子どもを産んで良かったと思う反面こんな時代に産んでしまって申し訳ない気持ちも少なからずある。その中でも幸せにしてあげたい
- ・親が人を疑うことからはじめてしまっているので、子ども疑うことばかりで人を信じることができるのがなと少し不安になる

- ・失敗も経験しながら強く育ってほしいので、さまざまな経験ができるようにしてあげたい
- ・経済的不安がずっと続いているので子どもの希望する道に進めさせてあげる自信がない
- ・普通の公教育だけでなく、もっと挑戦できる環境、もっと葛藤できる問いかけを思春期になる前に出会わせてあげたいが、そのためには何をしたらいいのかなと考えている
- ・就労により「子どもの判断に任せないといけない」場面も増えてくるので、子どもと親の共通認識や理解を持つ機会を作り、さらに地域全体で、みんなの目で子ども達を守っていきたい
- ・親世代、祖父母世代があたり前と思うことは、これからあたり前では通用しない世の中だと思うので、その気持ちを頭に置いてこどもと関わることが大事
- ・コロナで大人のつながりも薄くなり、個々で成り立っていけると思いがちな人が多くなっており、子どもの教育によくないと思う
- ・生まれ育ったまちを大人になっても大切に思えるように育てたい
- ・川西市はいい所なので古きよきものも残しつつ、大人が子どもたちに繋げていく事は大切。自然を取り戻し、川西市民が心地の良いまちになることを望む。大人の姿、環境で子どもたちは変わる
- ・将来の進路や仕事に向けて色々な体験をさせて、選択肢を増やしてあげたい
- ・自分を大切にしつつ、周りの人や他の人の大切さを認められる環境作りや子育てをしていきたい
- ・健全な心身を保てるよう、家庭や学校、地域で見守っていきたい
- ・子どもが困った時に相談できる、ひとりだと思わせないまちづくりをしたい
- ・次世代の子どもたちが未来を担っていきたいと思えるような今を、今の大人たちが変えていく必要が先にあるのではないか
- ・子ども達の環境は大人に比べると狭く、限られた世界であることが多いが、広い世界があることを知る機会を与えて、いろいろな経験ができると良い
- ・親世代は、自分さえよければ良いのではなく、我が子も、その友達も、周囲の子どもたちもみんなつながっていることを忘れず、大人として毅然とふるまい、子の育ちを支えていきたい
- ・自他を大切に、物事の大切な部分を見極めて、生活することを応援したい
- ・子どもは川西市の未来を担っているというより、日本、世界の未来を担っているので、子どもの自主性を大切にして育ててほしい
- ・これからも嬉しかったこと困ったことなど日々の出来事を一緒に共感していきたい
- ・大人も優しく親切に心穏やかに過ごせると良い
- ・こどもは、親がしっかり見守っていれば、いろんなことにチャレンジし、るべき姿に自然に育っていく
- ・どのように育つかは個々の判断と選択によるものなので、大人がそれに蓋をしないようにする
- ・大人は教育の場、家庭でもサポートできるようにしたい。柔軟に子ども一人一人が考え、行動ができるよう、温かい目線で見守ることが大切
- ・色々な場面で、大人の方が常識外れの行動をしているので、子どもより大人の指導の方が必要ではと思う
- ・障がい、または持病をかかえていることを、白い目でみられないよう、周りの大人の配慮が必要
- ・どのような人間になるかは子ども自身が決ることだと思う。大人の願いを押し付けるのは控えたい
- ・大人が悪かったことは素直に謝ったり、子どもの考えを聞いたり、一緒に生きていくことが大事。生きてきた時間は長いので経験や知恵を生かして子どもが少しでも心地良く楽しく優しく生きる時間が長くなるように、一緒に生きていく
- ・安全で清潔な場所作りを大人ができるようにしてほしい
- ・大人は子どもがのびのびと成長する場を提供す

ることが必要。どのような人間になるかは子ども自身が決めることだと思う。大人の願いを押し付けるのは控えたい

してほしい

#### (9) 放課後児童クラブ[小学生児童のみ]

- ・学童保育の利用料が、もう少し安くなったらありがたい
- ・学童の利用枠を拡大してほしい
- ・1年生の時の申し込みでしか学童に入られないので困る
- ・川西市の学童保育は4年生以降も入所可と聞いてたが、実際には4年生で入所できるのは若干名の現状
- ・学童保育で給食提供してもらい助かった
- ・小学生になった時に、夏休み、冬休み、春休みだけ通うことのできる学童を作ってほしい
- ・学童保育の充実(指導員の数、質を向上させる)してほしい
- ・学童保育の延長を利用しているが、4年生以降も正当な理由で遅くまで学童保育を必要としている家庭が、安心して利用できる制度となるよう希望する
- ・学童保育での夏休みのお弁当注文があり、とても助かった。小学校の給食終了後から終業式までの数日などもお弁当注文あると助かる
- ・学童保育「土曜のみ」の利用ができるようにしてほしい
- ・学童の待機の地域差も問題なので、子育てや教育において、もっと現実的な魅力が川西には必要
- ・「週3以上、15時間以上実働」の要件を満たさないと足切りされるという事に納得できない
- ・11月からは集団下校時間は冬だからと30分早くなり、勤務時間に冬時間はないのに子どもと親が調整しないといけない。預かる時間は短いのに費用は同じ
- ・コロナが5類となり黙食も廃止されているのに、おやつがまだ出ない
- ・共働きだと習い事にいかせられないで、学童保育中に習い事や色々な運動ができるように